

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	12 誘導心電図を用いた急性心筋梗塞とたこつぼ症候群に対する深層学習モデルの鑑別能の検証
研究責任者 (所属科名)	香川 英介 (循環器内科)
本研究の目的・意義	ST 上昇型急性心筋梗塞は早期のカテーテル治療などの再灌流療法により死亡率は低下します。一方で、たこつぼ症候群は急性心筋梗塞に類似の症状や心電図所見を認めますが、特異的な治療法はなく、比較的予後は良好です。前者の再灌流療法は、早ければ早いほど予後を改善するとされますが、多数の医療スタッフの招集や医療設備の起動を要し、早期の両者の鑑別は臨床上的の問題です。本研究の目的は、深層学習を利用したモデルが、心電図を用いて ST 上昇型急性心筋梗塞とたこつぼ症候群が鑑別可能かを検証することです。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：1996年1月1日～2024年12月31日 研究期間：倫理委員会承認後から2027年3月末を予定しています。
該当資料・データ	対象となる患者様 1996年1月1日～2024年12月31日までに安佐市民病院に急性前壁心筋梗塞もしくはたこつぼ症候群で入院した患者様 利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録（年齢、性別、現病歴など）や検査データ（心電図）を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 (代表) 担当者：香川英介 (循環器内科)